

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：シニア活躍推進課

担当名：雇用推進担当

内線：4539

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B56	働くシニア生涯現役実践事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	平成29年度～ 令和3年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	05	シニアの活躍推進
					分野施策	030728	高齢者の活躍支援	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>働く意欲のあるシニアが、その希望に応じて生き生きと働き続けるためには、企業における環境づくりが必要である。</p> <p>そこで、県内企業にシニアの活躍の場の拡大を働きかけ、定年の廃止等を実施する企業に対して助成金を支給し、シニアが生涯現役として活躍できる環境づくりを推進する。</p> <p>(1) 生涯現役実践助成金 $\Delta 5,341$千円 交付決定企業が当初の見込みを下回ったことによる減額及び事務経費の節減により生じた執行残の減額</p>			<p>(1) 事業内容 企業訪問等を通じてシニアの活躍の場の拡大を働きかけ、定年の廃止等を実施する企業に対して、助成金を支給する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 定年等の見直しを推進 ・ 定年の廃止等に取り組む企業に対し、助成金を支給（40社） イ 取組事例等の情報発信 ・ 取組事例やノウハウを蓄積 ・ セミナーでのモデル事例の紹介、ポータルサイトを通じた情報発信</p> <p>(3) 事業効果 企業等において、働く意欲のあるシニアの活躍の場が拡大される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 職員等の企業訪問による事業周知 イ 経済団体等と連携した広報</p> <p>(5) 補正予算の概要 ア 助成金の交付対象企業数が当初の見込みを下回ったことによる減額 イ チラシ印刷方法の見直しにより生じた需用費の執行残の減額 ウ 審査委員会不開催による使用料及び賃借料の減額 エ 事務費の節減により生じた執行残の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 1.3$ 人 $=12,350$ 千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 5,341$						$\Delta 5,341$	42,812
現計額	48,153						48,153	